

平成26年度

事業報告書及び財務諸表等

- 一 事業報告
- 一 貸借対照表
- 一 正味財産増減計算書
- 一 正味財産増減計算書内訳表
- 一 財務諸表に対する注記
- 一 附属明細書
- 一 財産目録

自 平成26年6月13日

至 平成27年3月31日

公益財団法人 戸部眞紀財団

平成 26 年度 事業報告書

(平成 26 年 6 月 13 日より平成 27 年 3 月 31 日まで)

当法人は、学部学生及び大学院学生に対する支援、研究団体等に対する助成を行うことにより、文化芸術及び科学技術の振興、さらには人材育成の促進に寄与することを目的として平成 25 年 12 月 6 日に「一般財団法人戸部眞紀財団」として設立し、平成 26 年 4 月より奨学助成事業を開始致しました。当法人は平成 26 年 6 月 13 日に、新公益法人制度に基づく公益認定を受け、法人名称を「公益財団法人戸部眞紀財団」に改称いたしました。

以下、平成 26 年度の事業報告を致します。

I 事業の概況

〈1〉. 学生等に対する支援事業 計 25,668 千円

(1) 募集について

平成 26 年度 4 月より、第 1 期目となる奨学生の募集を開始致しました。第 1 期目については下記応募要項に基づき、指定校からの候補者推薦による指定校推薦、及び当法人のホームページに募集要項を掲示、また全国の国公立及び私立大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付する公募により、募集を行いました。

- ・ 募集期間：平成 26 年 4 月 1 日から 6 月 20 日まで
- ・ 対象分野：化学・食品科学、芸術学、体育学、経営学
- ・ 対象学生：学部学生、大学院学生（ともに留学生を含む）
- ・ 給付額：年額 600,000 円

(2) 選考について

募集期間内に、指定校推薦及び公募により計 173 名から応募があり、7 月 12 日の選考委員会にて選考委員による厳正なる審査を行い、43 名の候補者を選出し、理事長による最終決定により 43 名を採用とすることに致しました。採用者には、月額 5 万円を平成 27 年 3 月まで支給いたしました（年間合計 600 千円）。但し、一部の併給者には減額して支給致しました。平成 26 年度の奨学生 43 名に対する奨学金の支給実績は、年間合計で 25,668 千円になりました。

＜2＞. 研究団体等に対する助成事業 計 6,000 千円

(1) 募集について

平成 26 年度 4 月より、第 1 期目となる研究助成金の募集を開始致しました。第 1 期目については、下記要領にて当法人のホームページに募集要項を掲示、また全国の国公立及び私立大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付する公募により、募集を行いました。

- ・ 募集期間：平成 26 年 4 月 1 日から 6 月 20 日まで
- ・ 対象分野：化学・食品科学、芸術学、体育学、経営学
- ・ 対象団体：日本の大学、大学院並びに同等の研究団体等
- ・ 給付額：年額 1,000,000 円

(2) 選考について

募集期間内に、43 団体の研究団体等から応募があり、7 月 12 日の選考委員会にて選考委員による厳正なる審査を行い、6 団体の候補団体を選出し、理事長による最終決定により 6 団体を採用とすることに致しました。採用した団体には、研究期間を平成 27 年 3 月までとして年額 1,000 千円を支給いたしました。平成 26 年度の研究助成団体 6 団体に対する研究助成金の支給実績は、年間合計で 6,000 千円になりました。

＜3＞. 交流活動について 計 2,658 千円

採用された奨学生及び研究団体代表者を対象に、年 1 回交流会を行い、採用者と財団間との親睦を図り、育成の一助としております。

平成 26 年度は、9 月 19 日及び 9 月 20 日に一泊二日で徳島県にて交流会を開催いたしました。奨学生 35 名、研究団体代表者 3 名、財団関係者は役員ほか事務局含め 13 名と、総勢 51 名が参加し、大塚グループ工場及び研究所並びに美術館の見学を行いました。また、役員ほか財団関係者が出席して懇親会を行い、財団関係者と採用者との闊達な意見交換の場として活用して戴きました。合計 2,658 千円を支出いたしました。

＜4＞. その他目的を達成する為に必要な事業費 計 3,918 千円

学生等に対する支援事業及び研究団体等に対する助成事業に係る、募集及び選考に関する費用として合計 3,918 千円を支出致しました。

事業費合計

合計 38,244 千円

Ⅲ 法人運営の概況

＜1＞. 役員に関する事項

平成 26 年 3 月 31 日における役員は以下の通りとなっております。

役 職	氏 名	常勤・非常勤	任 期
評議員	戸部 克信	非常勤	平成 29 年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	藤関 勝宏	〃	
評議員	石見 利勝	〃	
評議員	小林 四郎	〃	
評議員	黒田 泰弘	〃	
評議員	木村 俊作	〃	
評議員	竹内 定夫	〃	
理事（理事長）	戸部 貞信	非常勤	平成 27 年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理事（常務理事）	戸部 渉	常勤	
理事	古川 武弘	非常勤	
理事	武藤 芳照	〃	
理事	野村 正朗	〃	
理事	井上 亮一	〃	
理事	大高 保二郎	〃	
監事	尾崎 三郎	非常勤	平成 29 年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監事	中島 馨	〃	

<2>. 会議などに関する事項

(1) 理事会

平成 26 年度の理事会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
平成 26 年 6 月 14 日 (定時理事会)	1. 平成 25 年度 計算書類、事業報告の承認 2. 定時評議員会招集の決定 3. 大塚ホールディングス㈱の第六期定時株主総会における招集状議案の承認 <報告>代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認 承認
平成 26 年 7 月 18 日 (決議の省略の方法)	1. 寄附金等取扱規定承認の件 2. 寄附金受け入れ承認の件	承認 承認
平成 26 年 7 月 31 日 (決議の省略の方法)	1. 第一回 奨学生、助成団体代表との交流会承認の件	承認
平成 26 年 12 月 26 日 (決議の省略の方法)	1. 定款の変更 2. 平成 26 年 12 月 31 日付けで前事務局長の辞職と平成 27 年 1 月 1 日付けで常勤常務理事兼新事務局長の就任と報酬について 3. 選考委員の選任と選考委員会規定の変更について 4. 来年度の奨学生、助成団体の募集について 5. 平成 27 年度の定時理事会、定時評議員会、選考委員会の日程について	承認 承認 承認 承認 承認
平成 27 年 3 月 21 日 (定時理事会)	1. 平成 27 年度 事業計画、収支予算について 2. 平成 27 年度 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について 3. 大塚ホールディングス㈱の第七期定時株主総会における議決権行使について 4. 新たに選出された選考委員 4 名の選任について 5. 第二回 奨学生、助成団体代表との交流会開催日程について 6. 就業規則の新設について 7. 常勤常務理事兼事務局長の報酬について <報告>代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 評議員会

平成 26 年度の評議員会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
平成 26 年 6 月 28 日 (定時評議員会)	1. 平成 25 年度 (平成 25 年 12 月 6 日～平成 26 年 3 月 31 日まで) の貸借対照表、損益計算書、及び財産目録承認の件 <報告>平成 25 年度の事業報告の件	承認
平成 27 年 1 月 9 日 (決議の省略の方法)	1. 定款の条項の修正変更 2. 平成 26 年 12 月 31 日付けで前事務局長の辞職と平成 27 年 1 月 1 日付けで常勤常務理事兼新事務局長の就任と報酬について	承認 承認

IV 附属明細書について

平成 26 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成いたしません。

以上

貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	67,080,776		
流動資産合計	67,080,776		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	3,195,575,000		
基本財産合計	3,195,575,000		
固定資産合計	3,195,575,000		
資産合計	3,262,655,776		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	580,773		
預り金	34,156		
未払法人税等	11,600		
流動負債合計	626,529		
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計	626,529		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	3,195,575,000		
指定正味財産合計	3,195,575,000		
(うち基本財産への充当額)	3,195,575,000		
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	66,454,247		
一般正味財産	66,454,247		
正味財産合計	3,262,029,247		
負債及び正味財産合計	3,262,655,776		

(注) 当年度は、公益法人会計基準（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）の適用初年度であり、前年度欄及び増減欄については記載しておりません。

正味財産増減計算書

平成 26 年 6 月 13 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	93,500,000		
基本財産受取配当金	93,500,000		
受取寄付金	20,000,000		
受取寄付金	20,000,000		
雑収益	7,519		
受取利息	3,819		
雑収益	3,700		
経常収益計	113,507,519		
(2) 経常費用			
事業費	38,243,648		
報酬給料手当	1,032,912		
法定福利費	134,619		
奨学生給付金	25,668,000		
団体研究機関助成費	6,000,000		
奨学生指導費	2,208,655		
会議費	306,500		
旅費交通費	2,160,772		
通信運搬費	67,860		
消耗品費	58,159		
印刷製本費	360,808		
支払手数料	241,632		
保険料	3,731		
管理費	5,620,646		
役員報酬	410,004		
給料手当	158,228		
法定福利費	48,191		
会議費	181,243		
旅費交通費	617,098		
通信運搬費	637,099		
消耗品費	580,916		
修繕費	591,840		
支払手数料	2,219,630		
諸税公課	11,267		
図書費	1,080		
リース料	163,080		
雑費	970		
経常費用計	43,864,294		
評価損益等調整前当期経常増減額	69,643,225		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	69,643,225		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
法人税、住民税及び事業税	11,600		
当期一般正味財産増減額	69,631,625		
一般正味財産期首残高	△3,177,378		
一般正味財産期末残高	66,454,247		
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	677,025,000		
投資有価証券評価益	677,025,000		
当期指定正味財産増減額	677,025,000		
指定正味財産期首残高	2,518,550,000		
指定正味財産期末残高	3,195,575,000		
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	3,262,029,247		

(注) 当年度は、公益法人会計基準（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）の適用初年度であり、前年度欄及び増減欄については記載しておりません。

正味財産増減計算書内訳表

平成 26 年 6 月 13 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業				法人会計	合計
	公 1	公 2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	70,125,000	70,125,000	23,375,000	93,500,000
基本財産受取配当金	0	0	70,125,000	70,125,000	23,375,000	93,500,000
受取寄付金	0	0	20,000,000	20,000,000	0	20,000,000
受取寄付金	0	0	20,000,000	20,000,000	0	20,000,000
雑収益	0	0	0	0	7,519	7,519
受取利息	0	0	0	0	3,819	3,819
雑収益	0	0	0	0	3,700	3,700
経常収益計	0	0	90,125,000	90,125,000	23,382,519	113,507,519
(2) 経常費用						
事業費	31,409,414	6,834,234	0	38,243,648		38,243,648
報酬給料手当	879,413	153,499	0	1,032,912		1,032,912
法定福利費	118,135	16,484	0	134,619		134,619
奨学生給付金	25,668,000	0	0	25,668,000		25,668,000
団体研究機関助成費	0	6,000,000	0	6,000,000		6,000,000
奨学生指導費	2,062,531	146,124	0	2,208,655		2,208,655
会議費	266,548	39,952	0	306,500		306,500
旅費交通費	1,794,032	366,740	0	2,160,772		2,160,772
通信運搬費	63,734	4,126	0	67,860		67,860
消耗品費	49,100	9,059	0	58,159		58,159
印刷製本費	292,900	67,908	0	360,808		360,808
支払手数料	211,290	30,342	0	241,632		241,632
保険料	3,731	0	0	3,731		3,731
管理費					5,620,646	5,620,646
役員報酬					410,004	410,004
給料手当					158,228	158,228
法定福利費					48,191	48,191
会議費					181,243	181,243
旅費交通費					617,098	617,098
通信運搬費					637,099	637,099
消耗品費					580,916	580,916
修繕費					591,840	591,840
支払手数料					2,219,630	2,219,630
諸税公課					11,267	11,267
図書費					1,080	1,080
リース料					163,080	163,080
雑費					970	970
経常費用計	31,409,414	6,834,234	0	38,243,648	5,620,646	43,864,294
評価損益等調整前当期経常増減額	△31,409,414	△6,834,234	90,125,000	51,881,352	17,761,873	69,643,225
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△31,409,414	△6,834,234	90,125,000	51,881,352	17,761,873	69,643,225
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	12,350,000	12,350,000	△12,350,000	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	11,600	11,600
当期一般正味財産増減額	△31,409,414	△6,834,234	102,475,000	64,231,352	5,400,273	69,631,625
一般正味財産期首残高	△894,084	△317,808	0	△1,211,892	△1,965,486	△3,177,378
一般正味財産期末残高	△32,303,498	△7,152,042	102,475,000	63,019,460	3,434,787	66,454,247
II 指定正味財産増減の部						
基本財産評価益	0	0	507,768,750	507,768,750	169,256,250	677,025,000
投資有価証券評価益	0	0	507,768,750	507,768,750	169,256,250	677,025,000
当期指定正味財産増減額	0	0	507,768,750	507,768,750	169,256,250	677,025,000
指定正味財産期首残高	0	0	1,888,912,500	1,888,912,500	629,637,500	2,518,550,000
指定正味財産期末残高	0	0	2,396,681,250	2,396,681,250	798,893,750	3,195,575,000
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	△32,303,498	△7,152,042	2,499,156,250	2,459,700,710	802,328,537	3,262,029,247

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当期より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）を採用している。なお、これによる評価損益等調整前当期経常増減額、当期経常増減額、当期経常外増減額及び当期一般正味財産増減額への影響はない。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	2,518,550,000	677,025,000	0	3,195,575,000
小 計	2,518,550,000	677,025,000	0	3,195,575,000
合 計	2,518,550,000	677,025,000	0	3,195,575,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,195,575,000	(3,195,575,000)	(0)	(0)
小 計	3,195,575,000	(3,195,575,000)	(0)	(0)
合 計	3,195,575,000	(3,195,575,000)	(0)	(0)

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	2,518,550,000	677,025,000		3,195,575,000
	基本財産計	2,518,550,000	677,025,000	0	3,195,575,000

2. 引当金の明細

期首及び期末に引当金は存在しない。

財 産 目 録

平成 27 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	普通預金	りそな銀行大阪営業部	運転資金として	67,080,776
流動資産合計				67,080,776
(固定資産)	基本財産 投資有価証券	大塚ホールディング(株) 850000株	基本財産は全額共用財産で、うち 75%は公益目的保有財産であり、 その運用益を公益目的事業の財源 として使用している。 残り25%は管理目的の業務に供す る財産であり、その運用益を管理 費の財源として供している。	3,195,575,000
固定資産合計				3,195,575,000
資産合計				3,262,655,776
(流動負債)	未払金 預り金 未払法人税等	その他 役職員他 大阪府及び大阪市	人件費、旅費他 源泉所得税 法人府民税・市民税（均等割り）	580,773 34,156 11,600
流動負債合計				626,529
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				626,529
正味財産				3,262,029,247